

カーボンフットプリント 登録情報

1. 製品情報			
1.1	登録番号	CR-CC02-12008	1.7 製品写真 
1.2	製品名称 (日本語)	マクセラムPL	
	製品名称 (英語)	MAXELUM PL	
1.3	製品型式	-	
1.4	製品の主要仕様・諸元	標準仕様 サイズ：21mm×143mm×1800mm 材積：0.0054m ³ 特徴：フェノール樹脂を含浸させた単板積層木材 用途：木製デッキの床材材料	
1.5	CFP算定単位	標準仕様1枚	
1.6	公開日	2012年12月13日	

2. 事業者情報		
2.1	事業者名 (日本語)	越井木材工業株式会社
	事業者名 (英語)	KOSHI&CO.,LTD.
2.2	電話番号	06-6685-2061

3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	8.0	kg-CO ₂ e <small>(端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)</small>
3.2	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等)		
	原材料調達段階	2.2	kg-CO ₂ e
	生産段階	4.4	kg-CO ₂ e
	流通段階	0.63	kg-CO ₂ e
	使用・維持管理段階	0	kg-CO ₂ e
	廃棄・リサイクル段階	0.80	kg-CO ₂ e

数値表示、追加情報の内容		
	数値表示	<記載内容> <数値表示の単位>
3.3	追加情報の記載内容	<div style="text-align: center;"> <p> ■ 原材料調達段階 ■ 生産段階 □ 流通段階 □ 使用・維持管理段階 ■ 廃棄・リサイクル段階 </p> </div> <p> 3.8kgのCO₂を吸収しています（貯蔵炭素量1.0 kg） 1年あたりの温室効果ガス排出量は0.80kg-CO₂e(=8.0kg÷寿命10年) m²あたりの温室効果ガス排出量は31kg-CO₂e(3.4備考欄参照) </p>
3.4	備考	貯蔵炭素量の計算は製品中の木材の全乾重量を2.07 kgとしてPCRの付属書Fに従って求めました。 単位面積m ² あたりの温室効果ガス排出量は8kg÷0.2574m ² (製品面積) =31kgとして求めました。

4. CFP算定結果の解釈

4.1	CFP算定結果の解釈	<p>○生産段階における温室効果ガス排出量が最も大きくなりました。生産段階においては購入電力によるものが大部分であり、バイオマス自家発電の割合を大きくしていくことで温室効果ガス排出量削減が期待できます。</p> <p>○次いで原材料調達段階の温室効果ガス排出量が大きいですが、これは主にフェノール製造に関わるものに起因しているため、フェノールの環境負荷を低くできれば、さらに温室効果ガス排出量を削減できます。</p> <p>○使用・維持管理段階については、温室効果ガスは発生しないため数値はゼロとなっています。</p> <p>○流通段階での輸送距離及び廃棄・リサイクル段階での廃棄物輸送距離等の一部データについてPCRのシナリオの値を利用しています。そのためこの結果は概算値としてご理解下さい。</p>
-----	------------	---

5. 算定条件

5.1	認定CFP-PCR名称	木材・木質材料	5	認定CFP-PCR番号	PA-CC-02
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースver.1.01を優先して使用し、利用可能データver.1.03及びインベントリデータベースIDEAver.1.2.0で補完した。			

6. 検証情報

6.1	検証方式	個品別検証方式	6	システム認証番号	-
6.3	検証番号	CV-CC02-12008	6	検証有効期限	2015年12月6日